

消防法の一部の改正について

高層建築物等で管理権原が分かれている防火対象物において、実施されている共同防火管理及び共同防災管理について、整備され、統括防火管理者及び統括防災管理者の業務内容が明確に記され、防火・防災管理体制が強化されます。また、消防用機器等の検定未受験・不正受験の消防用機器等が市場に流通することを防止する措置や消防用機器等の「検定」制度等の見直しなどの法改正が実施されました。

〔1〕高層建築物の雑居ビル等における防火・防災管理体制の強化

施行期日：平成26年4月1日

現状、高層建築物等の雑居ビル等においては、**共同防火管理協議事項**において、①協議会代表者の選任②統括防火管理者の選任③一体的な防火管理を推進する上で必要な事項を協議し決定する④全体消防計画書の作成⑤共同防火協議会協議事項作成を定め実施することとなっています。(規則4-2)

ただし、現状の共同防火管理協議事項で定めている内容では、ビル全体の管理体制が曖昧で、雑居ビル等を中心に火災における死者、災害被害が頻発していることから、**今回、消防法第8条の二**において、全体の防火管理について下記の通りその業務と責任をはっきりと定められました。さらに、一定規模以上の防火対象物については、防災管理についても強化されました。

(1) 高層建築物等で管理権原が分かれている防火対象物について、その管理権原を有する者は、防火対象物全体の防火管理業務を行う**統括防火管理者**を定め、**防火対象物全体についての消防計画の作成、避難訓練の実施、防火対象物の廊下等の共用部分の管理等の防火管理業務**を行わせるものとした。(第8条の2第1項関係)

(2) **統括防火管理者**は、防火対象物全体について防火管理上必要があると認めるときは、**各防火管理者に対し、必要な措置を講ずることを指示することができる**ものとした。(第8条の2第2項関係)

(3) 防火管理者が作成する消防計画は、**統括防火管理者が作成する防火対象物全体についての消防計画に適合する**ものでなければならないこととしたこと。(第8条の2第3項関係)

(4) 防火対象物の管理権原を有する者は、統括防火管理者を定めたときは、所轄消防長又は消防署長に届け出なければならないこととしたこと。(第8条の2第4項関係)

(5) 高層建築物等のうち一定の大規模な防火対象物について、その管理権原を有する者は、防火対象物全体の防災管理業務を行う**統括防災管理者**を協議して定め、**防火対象物全体についての防災に係る消防計画の作成、避難訓練の実施等の防災管理業務を行わせる**もの。この場合において、**統括防災管理者に、統括防火管理者の行うべき業務を行わせなければならない**ものとした。(第36条関係)

〔2〕消防用機器等の違法な流通を防止するための措置の拡充

施行期日：平成25年4月1日

○ 検定を未受検・不正受検の消防用機器等が市場に流通した場合における総務大臣による回収等の命令権を創設(最高1億円以下の罰金刑)
○ 未受検の消防用機器等を市場に流通させた者に対する罰則の引き上げ
(30万円以下の罰金 → 1年以下の懲役又は100万円以下の罰金(併科あり))

〔3〕消防用機器等の「検定」制度等の見直し

施行期日：平成25年4月1日

○ 登録検定機関の要件のうち試験設備の「保有」要件を緩和し、民間参入を促進
○ 「個別検定」を「型式適合検定」に改め、その趣旨及び自主的検査方式の導入を含む手続を明確化
○ 日本消防検定協会の業務のうち「検定」と紛らわしい「鑑定」に代えて、「製造業者等の依頼に基づく評価業務を行うこと」を業務として規定
○ 自主表示対象機械器具等の製造業者等に対して、検査記録の作成・保存を義務づけ

『安全は 一人一人が 責任者』(本年度 安全標語)

平成 24 年 6 月 23 日 初田防災設備 安全衛生大会を実施しました。

品質の高い消防設備点検、工事を安全に実施するために、全社員及び協力業者責任者・作業員が参加し下記事項について勉強し、再確認を行いました。

(1) 『安全講和』の受講

住金フソウ警備防災株式会社 大阪支社 営業課長 東良和様
直近の労働災害データ及び災害事例をもとに、安全の基本的な概念についての講和を受講しました。

(2) 初田防災設備 安全規則の説明

今年度、新しく更新した『安全規則』について、内容を説明し確認をしました。

(3) 安全標語の決定

全員で応募した安全標語 36 作品の中から、本年度の安全標語を決めました。



『 安全は 一人一人が 責任者 』

(4) その他 代表者による 体験発表 (ヒヤットした事例等) 代表作業員による安全宣言 初田防災安全衛生協力会について



「力を込めて」